

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名：グループホーム おかもと

作成日：平成22年 4月 8 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害対策に対し消防署の協力を得て、年2回実施しているが近隣住民への参加迄は至っていない	安全対策に努める	自治会区長様を通じて近隣住民の参加を得、訓練時、消防署より火災・地震・風水害に関して説明していただき、又協力を得る。	12ヶ月
2	40	食事を楽しむことの支援で、食事中的の会話が減少気味となってきている。	一緒に食事を楽しむ環境作りに努める	食事中なるべくテレビ使用を無くし、CD曲を聴きつつ食事に集中してもらい、会話を増やし、ゆとりをもってもらい基本的にテレビの使用をしない方向へもって行く様にする。	6ヶ月
3	10	運営に関する利用者・ご家族様の意見要望を反映に繋げていく	運営推進会議や家族会で意見を聴き反映させていく	家族会時に公的機関との相談事も可能な事を伝達し又職員も意見要望に関して定例会議時に話し合いを行なっていく	6ヶ月
4	4	運営推進会議を活かし、状況や報告を話し合っているがご家族様の参加が出来ない方が多く意見要望をサービス向上に活かされていない	改善すべき事項を提示しサービス向上に反映していく	参加されない為、おかもと便りを送付の際に運営推進会議の議事録の同封を行っている。また職員間も回覧し検討事項や勘案事項について記した記録を通して一つ一つ積み上げていく努力をしていきたい	12ヶ月
5	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援として本人及びご家族様等話し合いが十分説明されていない	本人の気持ちを大切に安心して終末期を過ごしていけるよう取組み努力をする	家族会を通じ「終末期」をテーマに話し合い取り組みたい	6ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。